

60台のエントリーを集め、初のジムカーナ練習会開催

CMSC青森

CMSC青森ジムカーナ練習会

7月31日 青森県岩木山

全日本クラスのリリストの会員が多いCMSC青森で、初のジムカーナ練習会が7月31日、天候に恵まれた、岩木山麓の百沢スキー場にて開催された。

当日は近県他クラブを始め60台の車両がエントリー、ギャラリーも200名を超す盛大な練習会となった。講師には、東北地区ジムカーナシリーズのAクラスチャンピオン小館久氏に依頼。参加者は20代を中心とした若者が多く、東北地区でのジムカーナ人気を反映しており、次回は競技会の開催をという声も多く聞かれた練習会であった。

(レポート 鶴ヶ谷慶市)



会場となった岩木山百沢スキー場には、60台のエントリー車が集まった



CMSC勢、東北ラリーシリーズで大活躍

'88JMRC東北ラリーシリーズ

第3戦 ナイトラリーin十和田

第4戦MSC十和田秋のラリー

CMSC仙台・奥山選手・ミラージュでデビュー

今年からミラージュで東北ラリーシリーズBクラスに参戦中の奥山高志です。今回は6月25~26日青森で行なわれたシリーズ第3戦ナイトラリーin十和田のレポートを致します。

ミラージュの東北ラリー界デビュー戦となったこのラリーには、CMSC山形の渡辺俊昭選手も参加。改造車検取得の関係で、クルマの完成は当日の朝、試運転なしのスタート。しかし不安もダートに入ると一変。ミラージュのダート走行性の良さ、初めて運転する車とは思えない程の操縦性に、車内でナビともども驚嘆の声を上げたほど。競技のほうは、1ステージを2位で上がり、2ステージ最終区間の悪路で逆転して、デビュー戦を優勝で飾ることができました。(レポート 奥山高志)

館山、富士、金田一選手、第3戦2・3・4位
第4戦3・4・5位とそれぞれ大健闘!

一方、第3戦のCクラスでは、館山選手が1位の選手と同減点ながら規定により2位に甘んじた。

続く第4戦は8月20~21日十和田湖周辺の惣部林道を中心とした200キロのコースで開催。今回もSSの設定はなくナビゲーション主体のラリー。走り屋揃いのCMSC青森勢は力を出し切れず、館山正嗣選手の3位が最高位であった。(レポート 鶴ヶ谷慶市)



↑東北地区にCMSC仙台旋風を巻き起こした奥山高志選手の乗るミラージュ



↑第3戦Bクラス優勝の奥山選手(左)



↑CMSC山形渡辺俊昭選手



↑第4戦Cクラス5位の金田一選手



↑第4戦、富士選手はCクラス4位に



↑CMSC青森きっての走り屋 館山正嗣選手は、SSなしのため、力を出し切れず



↓CMSC山形、小川選手

CMSC札幌・吉川、千田両選手シリーズポイントでも上位に!

'88JMRC北海道ラリーシリーズ

第5戦 レイクサイドラリー

第6戦 ラナウェイ悪路ポリスラリー

北海道の地区シリーズでの活躍が目立つのが、全日本ラリーにも参戦しているCMSC札幌の吉川選手と千田選手。7月3日に洞爺湖畔周辺250キロのコー

スで行なわれた第3戦では、前車のほりに苦戦しながらも吉川選手が4位に入賞。続く第6戦のランウェイ悪路ポリスラリーでは、千田選手がギャランで第1SSよりトップを出す好走を見せ、最後まで優勝争いに加わりながらの2位に入賞。シリーズポイントでも、千田選手2位、吉川選手3位と並びシリーズの終盤を迎えている。

(レポート 横山 浩)



↓地区戦にはギャランで参加の千田選手

↑吉川選手も constants に上位に

大西康弘選手 (CMSC) 青森 ツール・ド・ミカサで3位入賞



↑3位となったツール・ドミカサの表彰台でカップを手に笑む大西康弘選手と村上平選手。第3戦3位の入賞でシリーズポイントでも3位に浮上

全日本ラリー選手権

第4戦 7月17日 ツール・ド・ミカサ'88

第5戦 8月6~7日 RTN THE NIGHT '88

CMSC青森・大西選手シリーズポイントでも3位に7月16・17日に行なわれた全日本ラリーシリーズ第4戦ツール・ド・ミカサには、CMSCより富士ギャラン、吉川ギャラン、大西ギャラン、千田ミラージュの4台が参戦。中でも今シーズン好調の大西康弘／村上平組ギャランは、第1SSからトップに1秒遅れながらの2位の好スタート。好調ギャラン軍団の中にまじりながら、1番時計こそ出ないもののコンスタントに好タイムで走り切り、堂々の3位入賞を果たした。また、同じCMSC青森から出場の福士文秀／永沢裕之組は16位、CMSC札幌の吉川幸彦／小田彰組は21位の成績であった。Bクラスでは、CMSC札幌の千田俊二、植田龍史組がミラージュで参戦し、8位の成績を残した。3位に入った大西選手は第4戦終了段階のシリーズポイントで3位につけた。

福士選手、主催者のゴール設定ミスで不運のリタイア

第5戦のRTNザ・ナイトは岐阜、石川の両県にまたがる山岳コースで8月6~7日に開催。今回も、シリーズチャンピオンを狙う大西選手を始め、福士選手、CMSC埼玉の長沢太郎選手の3台が参加。大西選手は9位、長沢選手は15位で完走。残念ながら福士選手、危険なゴール地点設定のためキャンセルとなったSS3でクラッシュしリタイアしてしまった。



↑CMSC札幌の吉川選手もギャランで参戦



↑ミラージュでの参加は千田選手



↑福士選手はCクラス16位に

●ツール・ド・ミカサ'88

<Cクラス>

順位	ドライバー	ナビゲーター	車名	所属クラブ
1位	井上 潔	大溝 敏夫	ギャラン	
2位	綾部美津雄	森 哲也	ブルーバード	
3位	大西 康弘	村上 一平	ギャラン	CMSC青森
16位	福士 文秀	永沢 裕之	ギャラン	CMSC青森
21位	吉川 幸彦	小田 彰	ギャラン	CMSC札幌

<Bクラス>

8位	千田 俊二	植田 龍史	ミラージュ	CMSC札幌
----	-------	-------	-------	--------

●RTN THE NIGHT '88

<Cクラス>

1位	神岡 政夫	中原 祥雅	ブルーバード	
2位	松本 誠	岡本 徹	ファミリア	
3位	綾部美津雄	森 哲也	ブルーバード	
9位	大西 康弘	村上 一平	ギャラン	CMSC青森
15位	長沢 太郎	吉田 英一	ミラージュ	CMSC埼玉



↑CMSC埼玉、長沢太郎選手はミラージュ・サイボーグ・ターボでエントリー

CMSCより4台がエントリー 小川日出生選手 (CMSC) 山形 4位に

ミラージュカップ東北シリーズ

第3戦 7月30日 スポーツランド菅生

ミラージュカップの東北シリーズには、CMSCより山形、栃木、埼玉、仙台の4クラブが現在エントリーし、シリーズ全4戦を戦っている。シリーズ第3戦は7月30日、仙台にあるスポーツランド菅生で開催され、山形より小川日出生選手、埼玉より清水潤選手、栃木より川口浩行選手、仙台より佐藤政一選手の4名が参加。予選は小川選手4位、清水選手13位、佐藤選手15位、川口選手16位の順で通過。12周で行なわれた決勝レースでは、小川選手が4位に入賞した他、佐藤選手13位、清水選手15位、川口選手15位の順でレースを終了した。



↑CMSC埼玉の清水選手を追い、CMSC仙台佐藤選手

●ミラージュカップ東北シリーズ第3戦

順位	ドライバー	車名
1位	尾崎 幸彦	PUMAスポーツイトウコルト
2位	太田 隆	HKSプロセンスミラージュ
3位	伊藤 勝一	イエローハットミラージュ
4位	小川日出生	山形三菱RSオガワミラージュ
13位	佐藤 政一	仙台三菱トランビオミラージュ
14位	清水 潤	アドバンCMSC埼玉三菱コルト
15位	川口 法行	CMSC栃木ミラージュ



↑4位の小川選手は、あと一歩のところまで表彰台を逃した



↑一勢にスタートしたミラージュワンメイク仕様車